

令和2年度 第1学年 音楽科 年間指導計画 予定年間授業時数： 43 時間
使用教科書：教育芸術社
使用副教材：コーラスフェスティバル（正進社）
教科の学習目標： <ul style="list-style-type: none"> 大きな声を発声する歌唱学習 リコーダーの正しい指遣いを理解すること、代表的な和楽器を理解する器楽学習 様々な演奏形態があることを理解する鑑賞学習

<学習内容>

学期	学習単元	学習内容
1	鑑賞 ヴィヴァルディの春、 シューベルトの魔王	<ul style="list-style-type: none"> 音楽には様々な演奏形態があり、それぞれに多様であることを知る 弦楽合奏、歌唱、日本の伝統楽器等の特色を知る
2	合唱曲 夏の日の贈り物、夢の世界を、 明日の空へ 器楽 主人は冷たい土の中 (リコーダー)の取組 エーデルワイス 鑑賞と器楽 箏、尺八、和太鼓を中心とした和楽器の考察 (3学期も継続して取り組む)	<ul style="list-style-type: none"> 女声、男声、地声、頭声などの種類の特色を理解する 曲種や曲想に合った発声を工夫する 歌声の違いと声域の種類を理解し、発声の方法を身につける それぞれの合唱の響きの違いや良さを感じ取る 器楽演奏への取り組み 日本の伝統楽器について理解する 器の多様さや音色について理解する
3	生徒発表会への取り組み 在校生としての 卒業式の国歌式歌の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 自分のクラスだけでなく、他クラス、他学年の合唱への姿勢や良さを感じ取る 1年間の合唱活動のまとめとして、正しい発声法を再確認し深化する 1年間の器楽活動のまとめとして、正しい指遣いを再確認し深化する

評価の観点・方法

以下の観点に基づき、生徒一人一人の活動をしっかりと評価します。

観点(全体に対する割合)	観点の趣旨	評価資料
観点1(25%) 音楽への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな声の種類に関心を持ち、特色を理解しようとする 器楽の演奏と練習に興味関心を持って取り組む 様々な演奏形態の音楽を鑑賞し、それぞれの音楽に関心を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> 歌唱テスト リコーダーテスト 定期テスト 自己評価・授業態度
観点2(25%) 音楽表現の創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の歌声に関心を持ち、その違いや良さを感じとることができる 器楽は曲想にあった演奏を工夫する 各楽器の音色や演奏効果など、それぞれの楽器の特徴を感じ取ることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 歌唱テスト リコーダーテスト 定期テスト 自己評価 授業態度
観点3(25%) 音楽表現の技能	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢、呼吸、共鳴に気をつけ、大きな声を発声する リコーダーは基本的な指遣いを理解する 	<ul style="list-style-type: none"> 歌唱テスト リコーダーテスト 定期テスト 自己評価 授業態度
観点4(25%) 鑑賞の能力	<ul style="list-style-type: none"> 他の声部を聴き取り、自分の声部との違いを聴き取ることができる 互いの楽器の音や副次的な旋律、伴奏を聴き取ることができる 弦楽合奏、テノール独唱、日本の伝統楽器等の特徴を聴き取ることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 歌唱テスト リコーダーテスト 定期テスト 自己評価 授業態度